



山田庄

祝之鳥いのちのとり一

山陰之鳥やまのしのとり二

式之鳥しきのとり三

草之鳥くさのとり四

鷹之鳥たかのとり五

嫁取之鳥よめとり法陽わんやう六

大支口傳之鳥おほしぐちのとり七

後束之鳥ごつかのとり八 大挾鳥おほくさかり

鷹之小鳥たかのことり十

雪之朝之鳥ゆきのあさのとり土

乱切みだれきり十二

江雪えのゆき十三

真之鴨まの鴨十四

大ハサミ鳥おほさみとり十五

鷹之鷹たかの鷹十六

鴨鴨十七

真之鷹まの鷹十八

鷹鴨たか鴨十九

御前ごぜん二十

落鷹おちたか二十一

初鷹之乱はつたかのみだれ廿二

帰鷹かへたか廿三

凶鳥さかん廿四

鷹之乱たかのみだれ廿五

初鷹 廿六

鷹之千代 廿七

千年之鷹 廿八

鷹之鷹 廿九

舞鷹 卅

式鷹 三十一

式鷹 三十二

草鷹 三十三

野鳥白鳥 三十四

千年之鷹 三十五

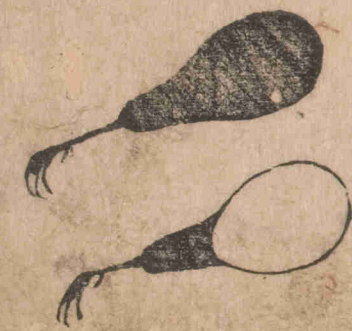
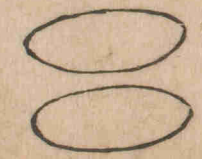
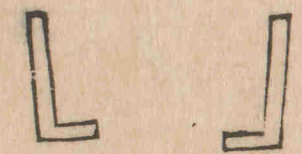
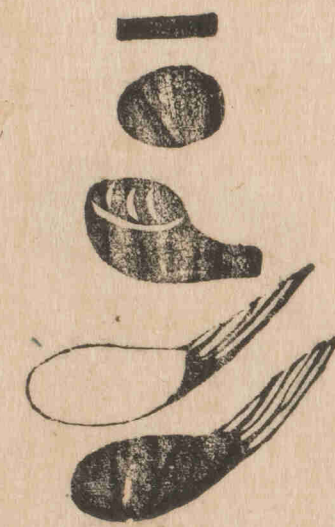
大鳥切白鳥 三十六

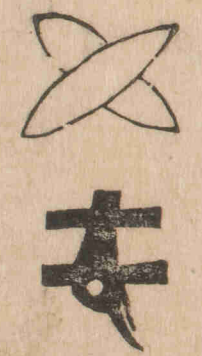
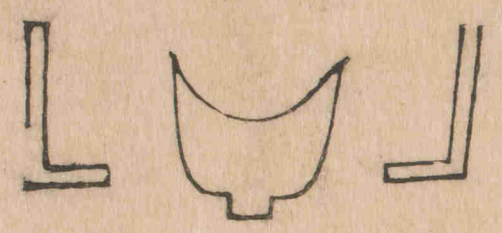
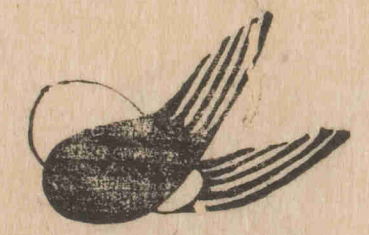
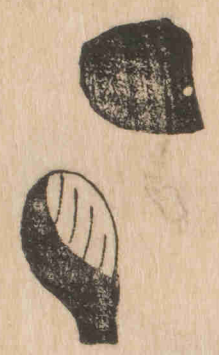
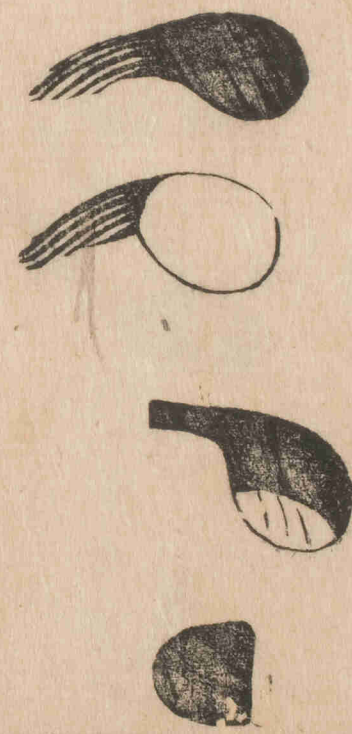
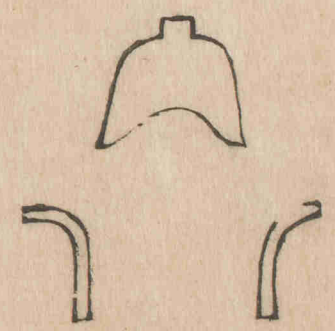
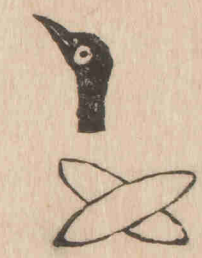
式白鳥 三十七

草白鳥 三十八

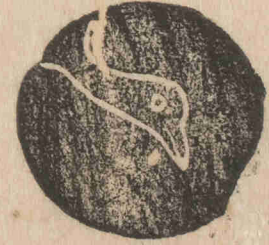
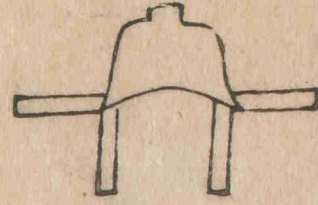
沢歸白 三十九

祝之鳥

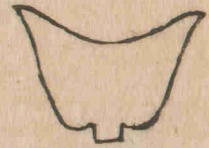
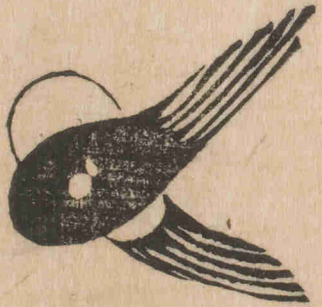




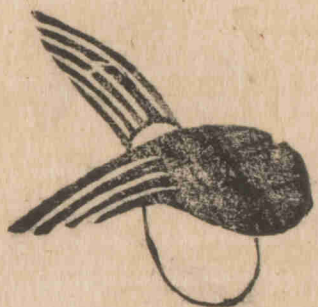
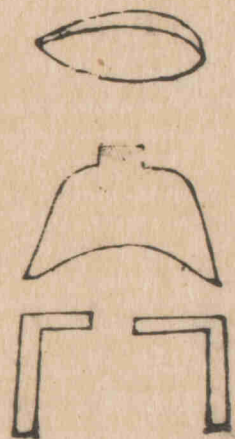
車之鳥四



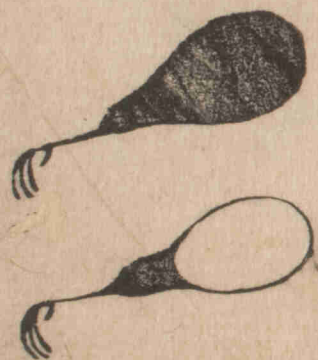
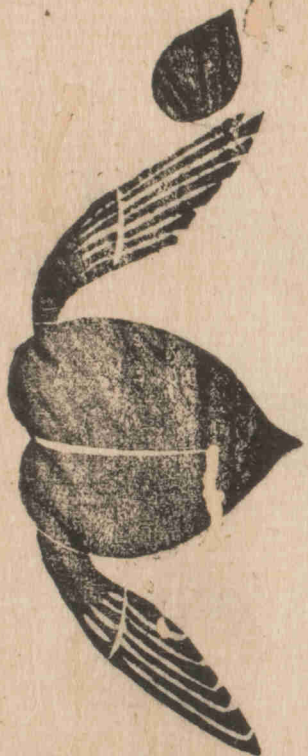
車之鳥五

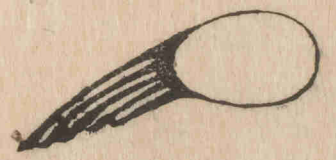
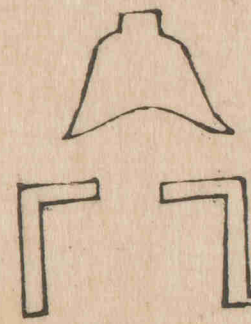
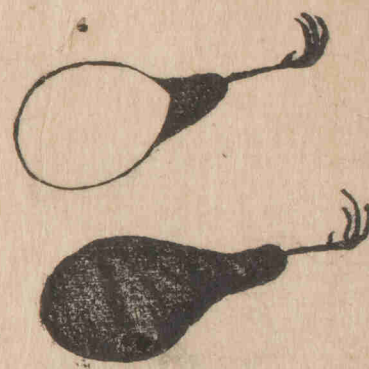


嫁取之鳥陰陽六



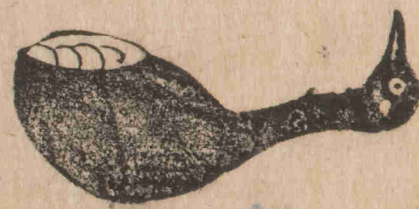
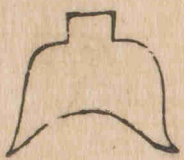
人事口傳之鳥七





後来之鳥八

大もろり

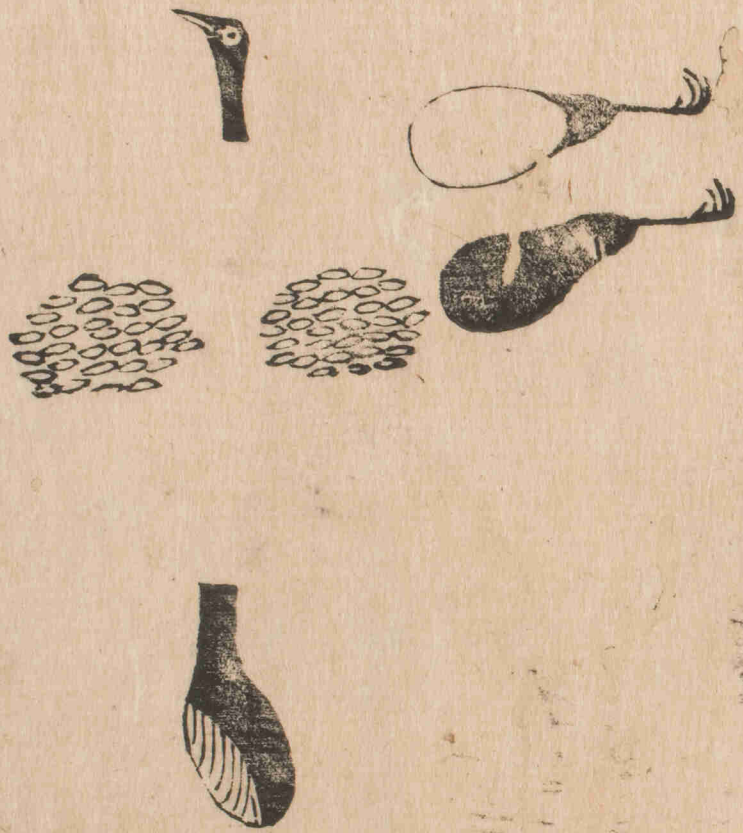


カヨ



鷺之小鳥十

雪之朝鳥十



鳥之鳥

右四條家秘傳也

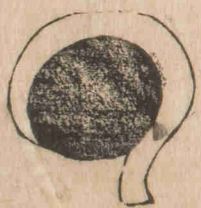
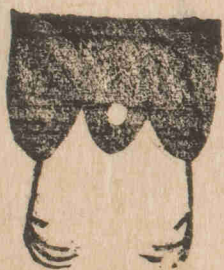
茵^{まへ}新^{しん}兵衛尉
 吉田^{よしだ}五左衛門尉
 茵^{まへ}部^べ和泉守
 羽^{はね}海^{かい}津^つ右衛門尉
 高橋^{たかはし}権^{けん}兵衛尉
 高橋^{たかはし}五左衛門尉

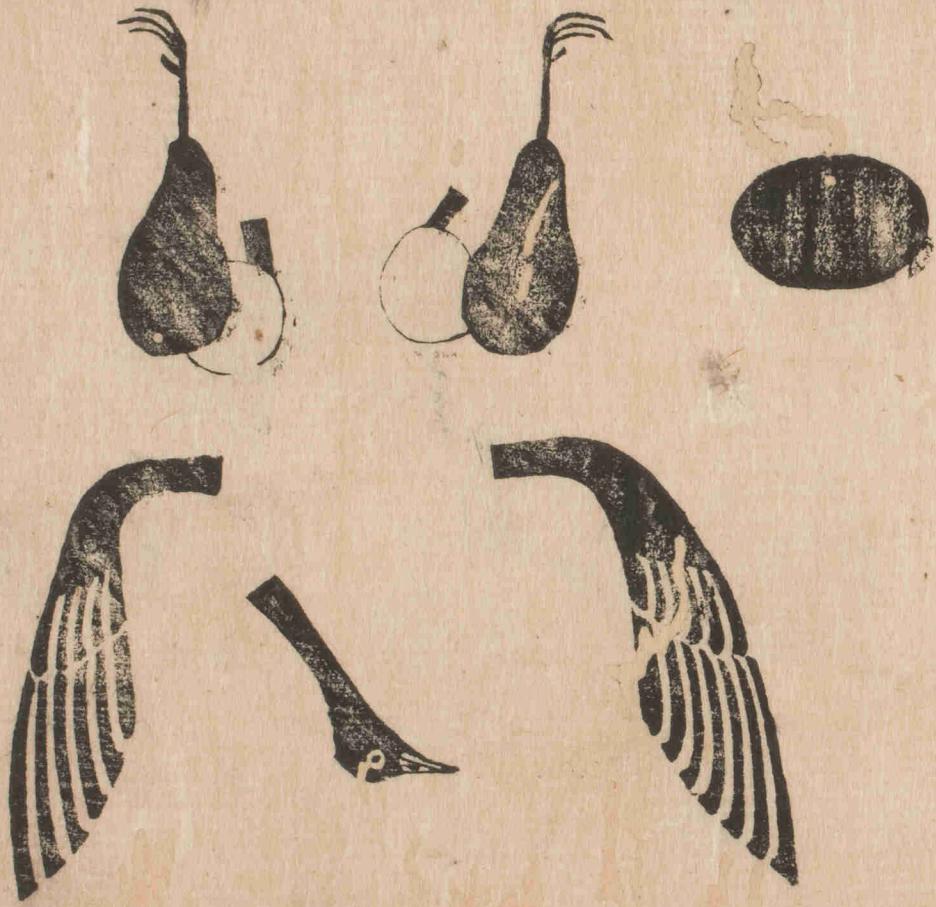
寛永十九年

千
 五月廿二日

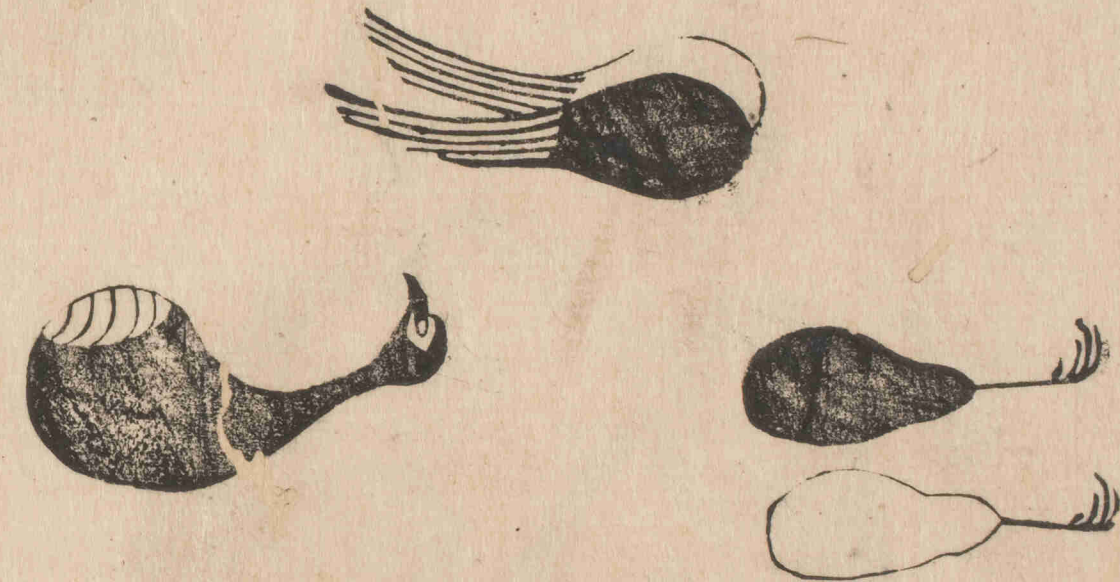
中村十右衛門尉殿

乱切十二

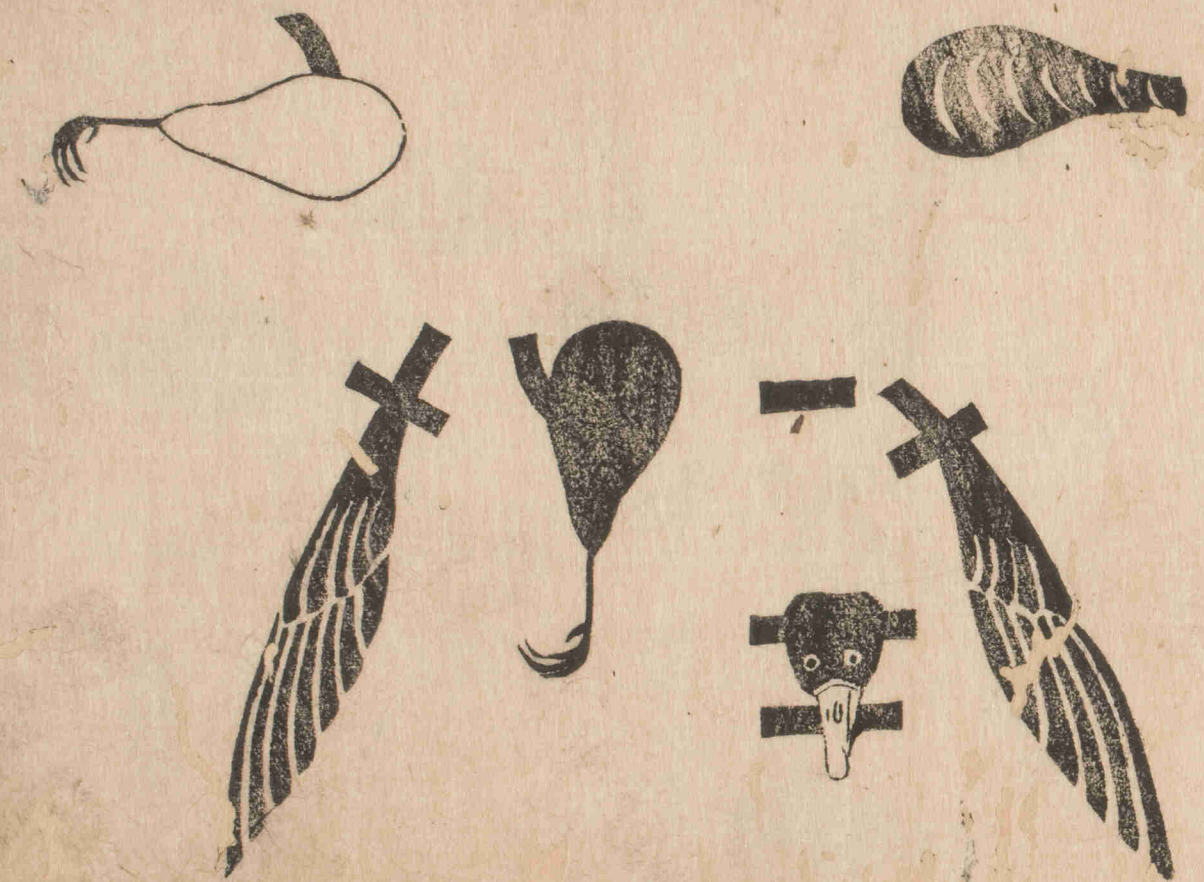




大い子み鳥十五



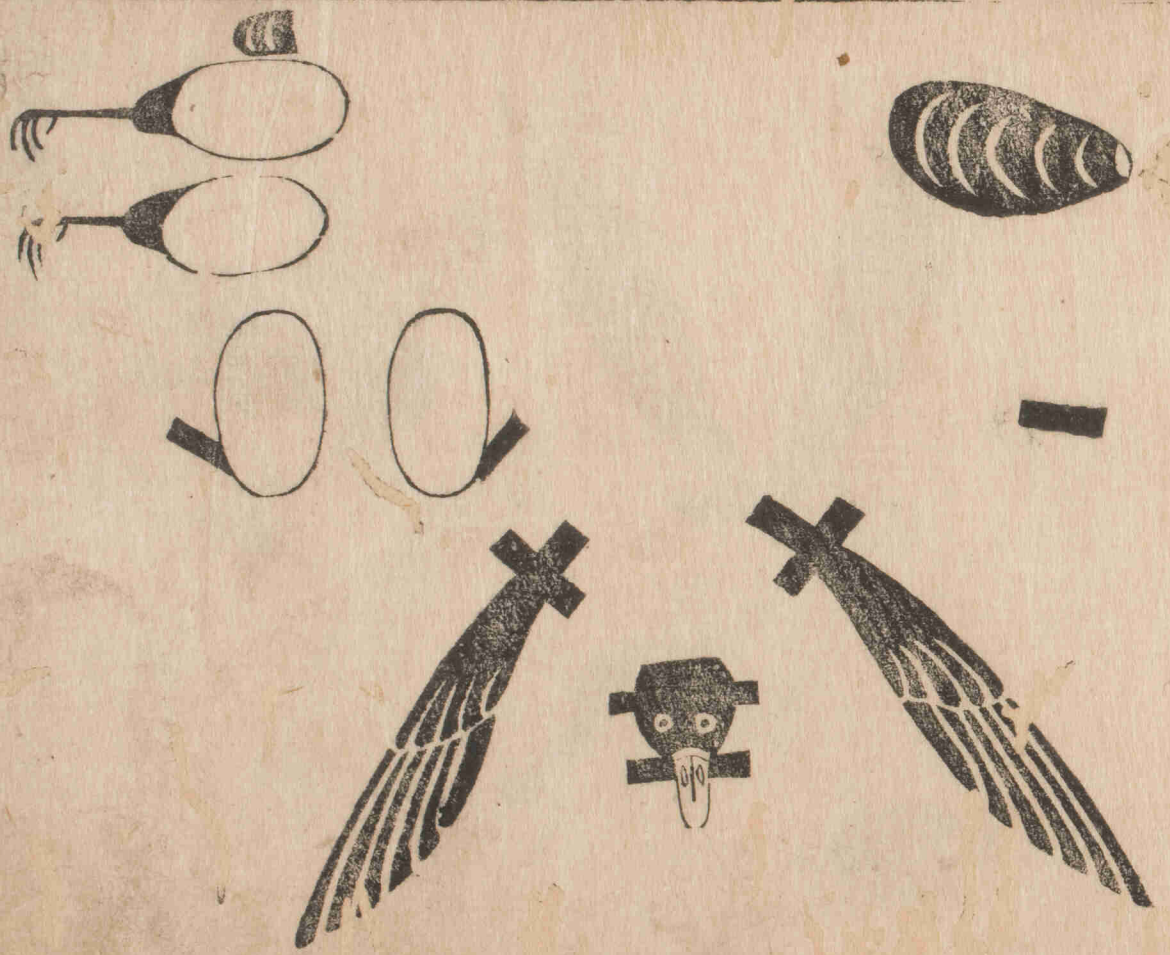
新鳥文鳥十六

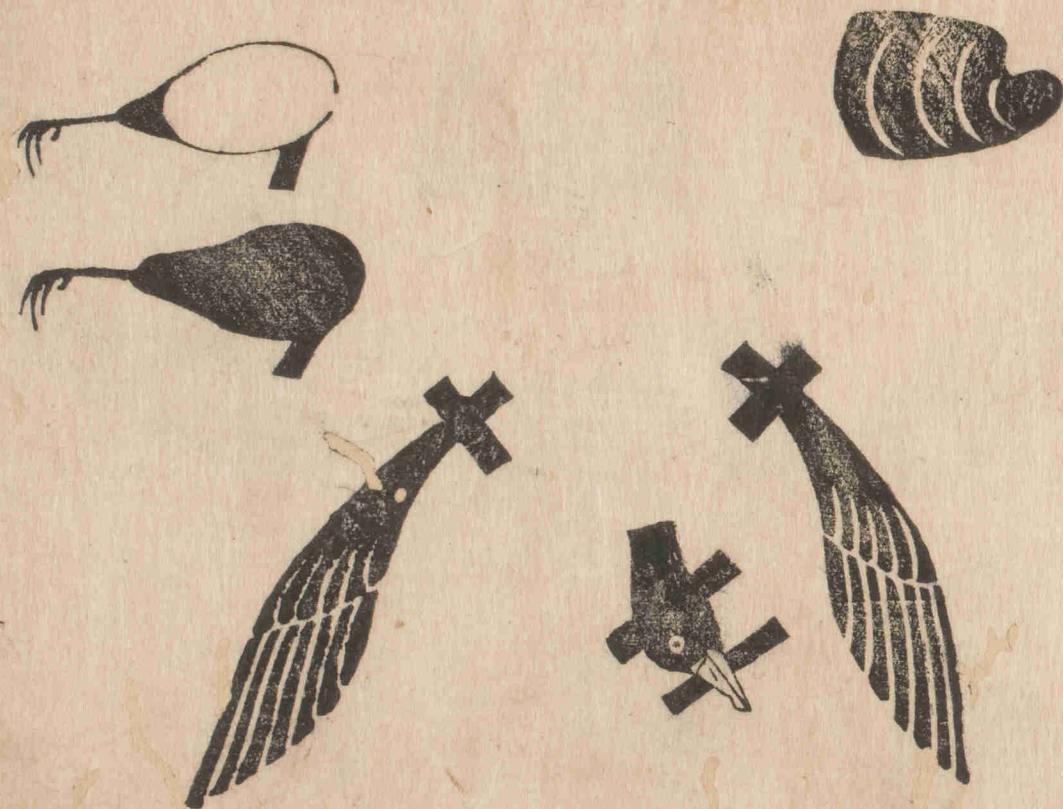


鴨 上七



真之鴈 十八

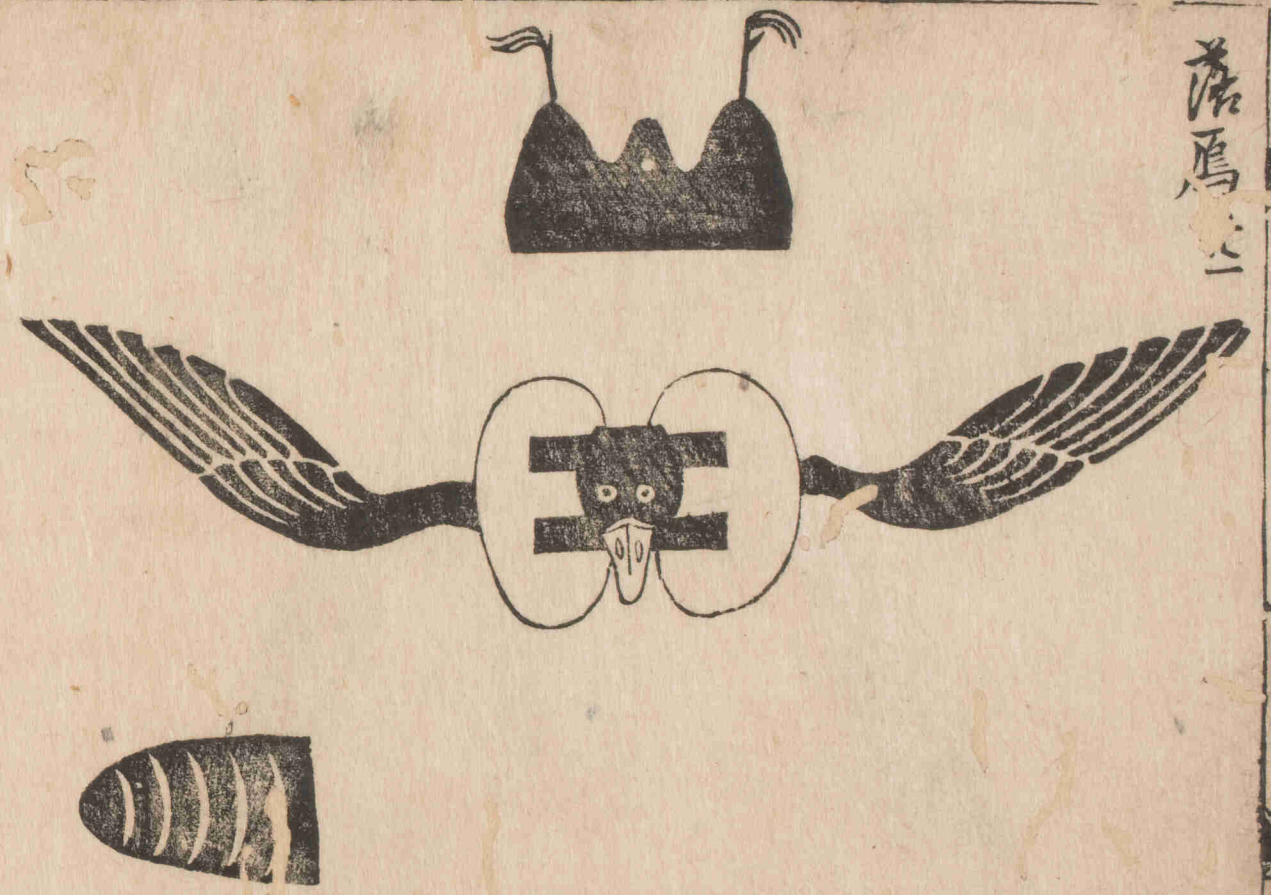




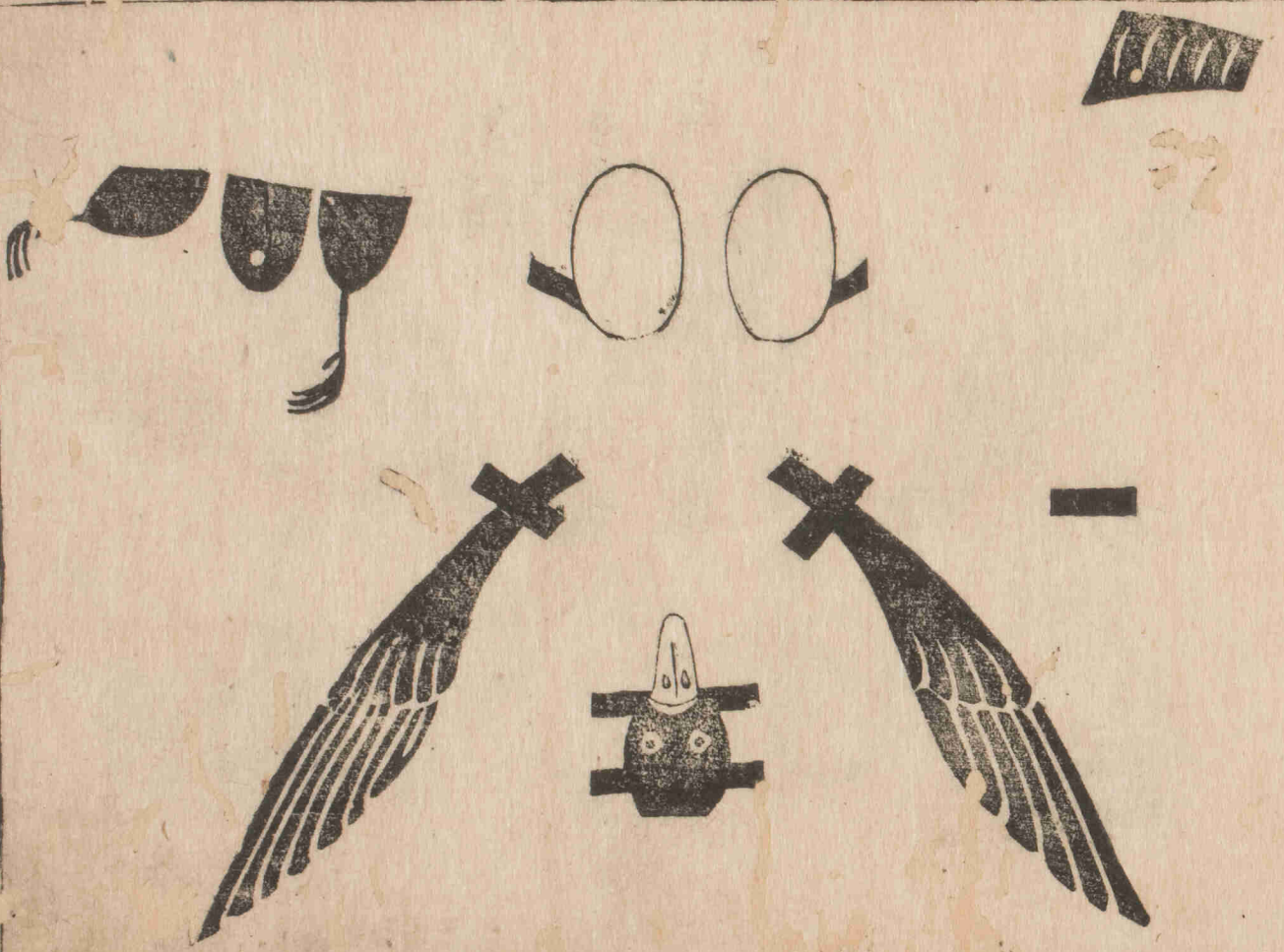
落馬

魚和魚

土



初馬之乱 九二



初馬

九二



鴈之形 廿五



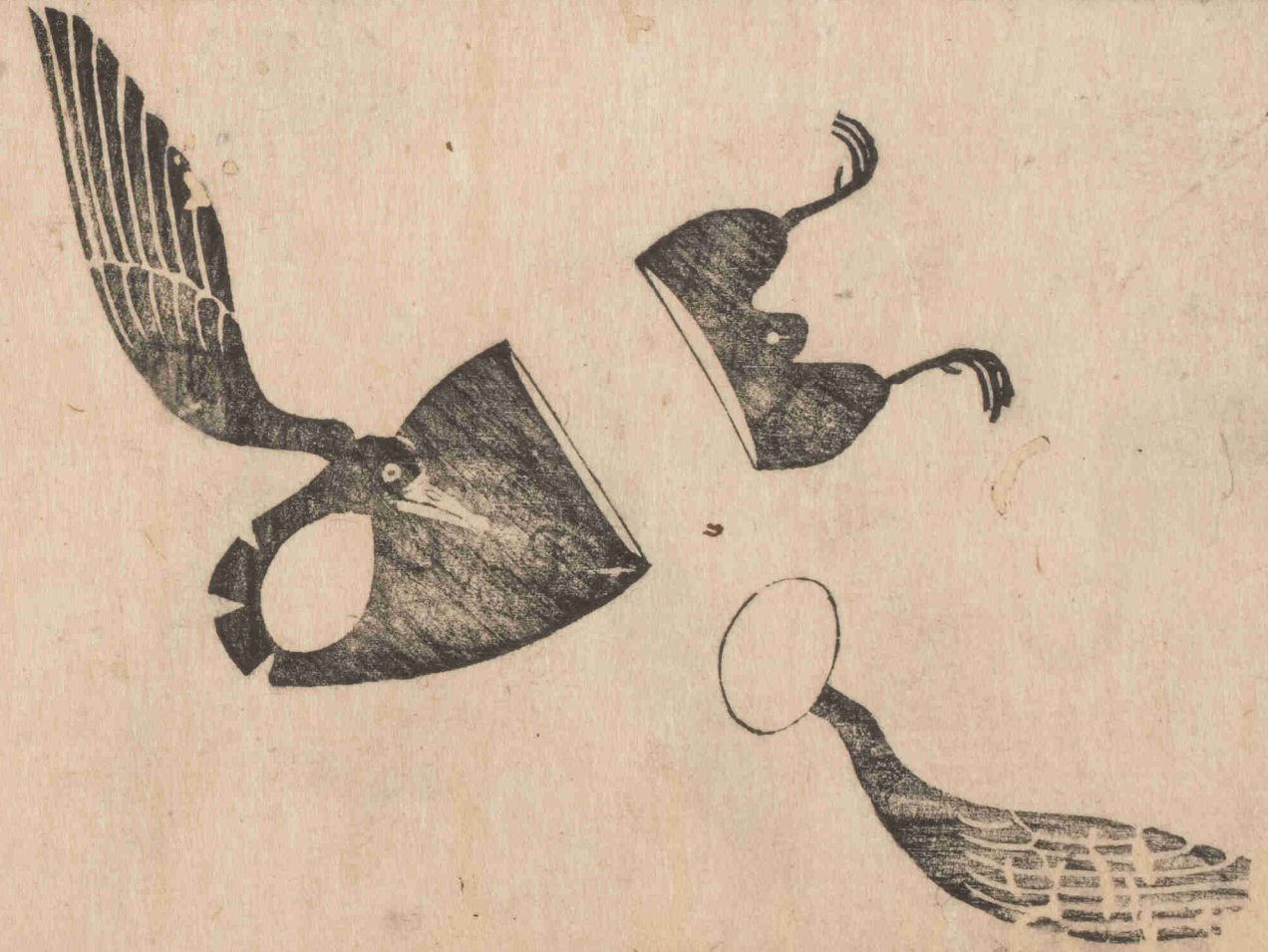
初鴈 廿六



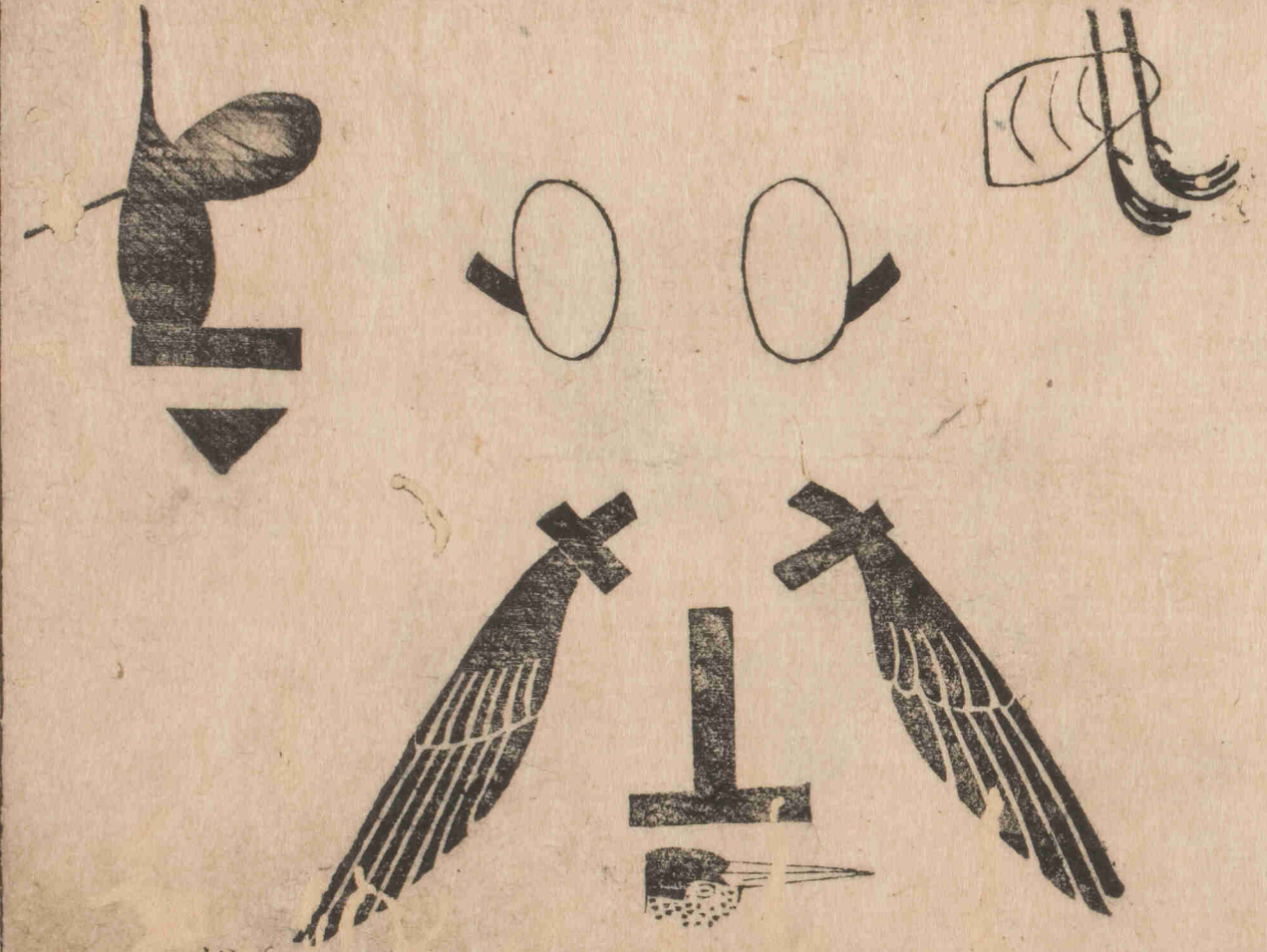
鴈之形

廿四

唐
之
八
世



千
年
之
鳥
九
八



雁鳥 廿九



十

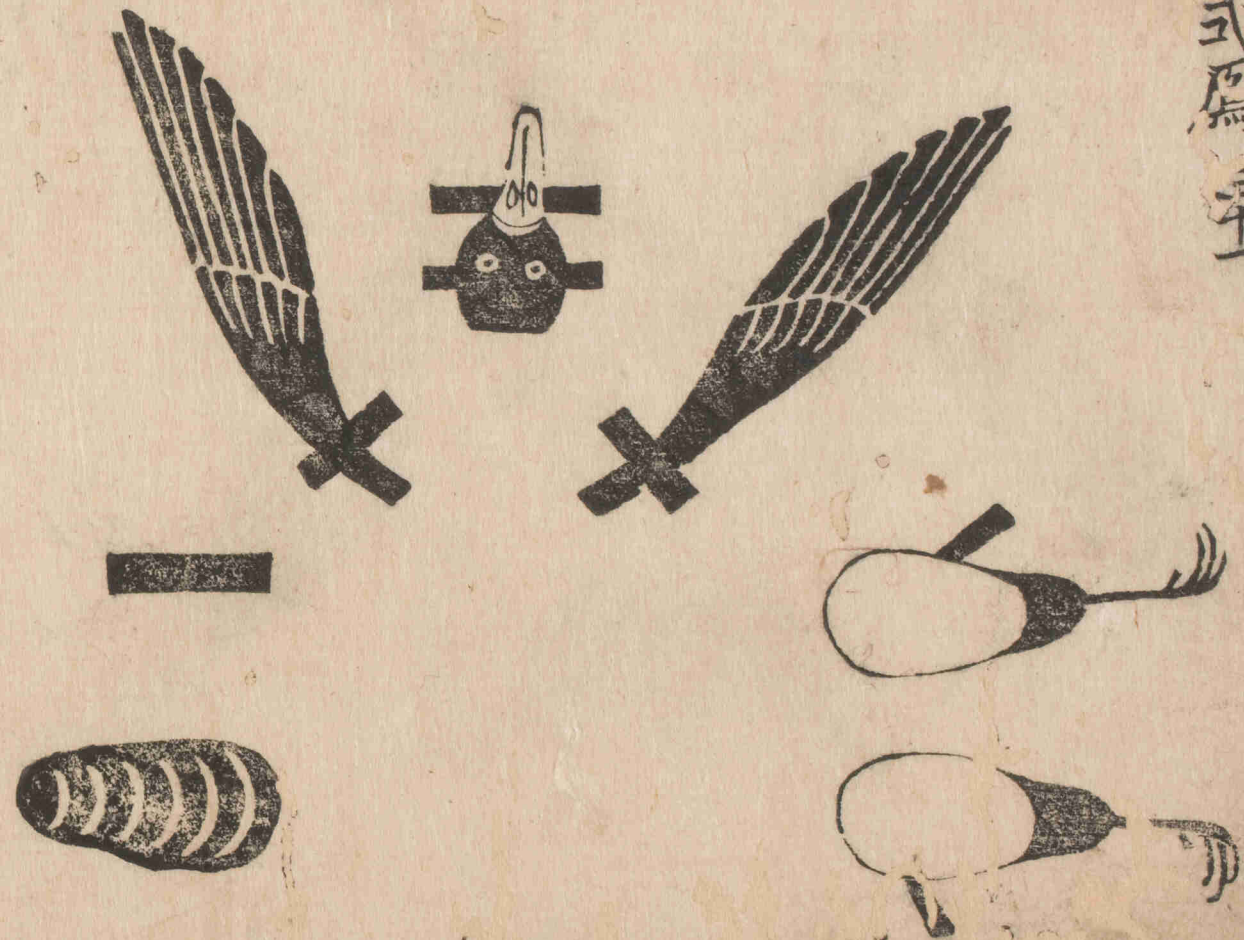
雁鳥 廿



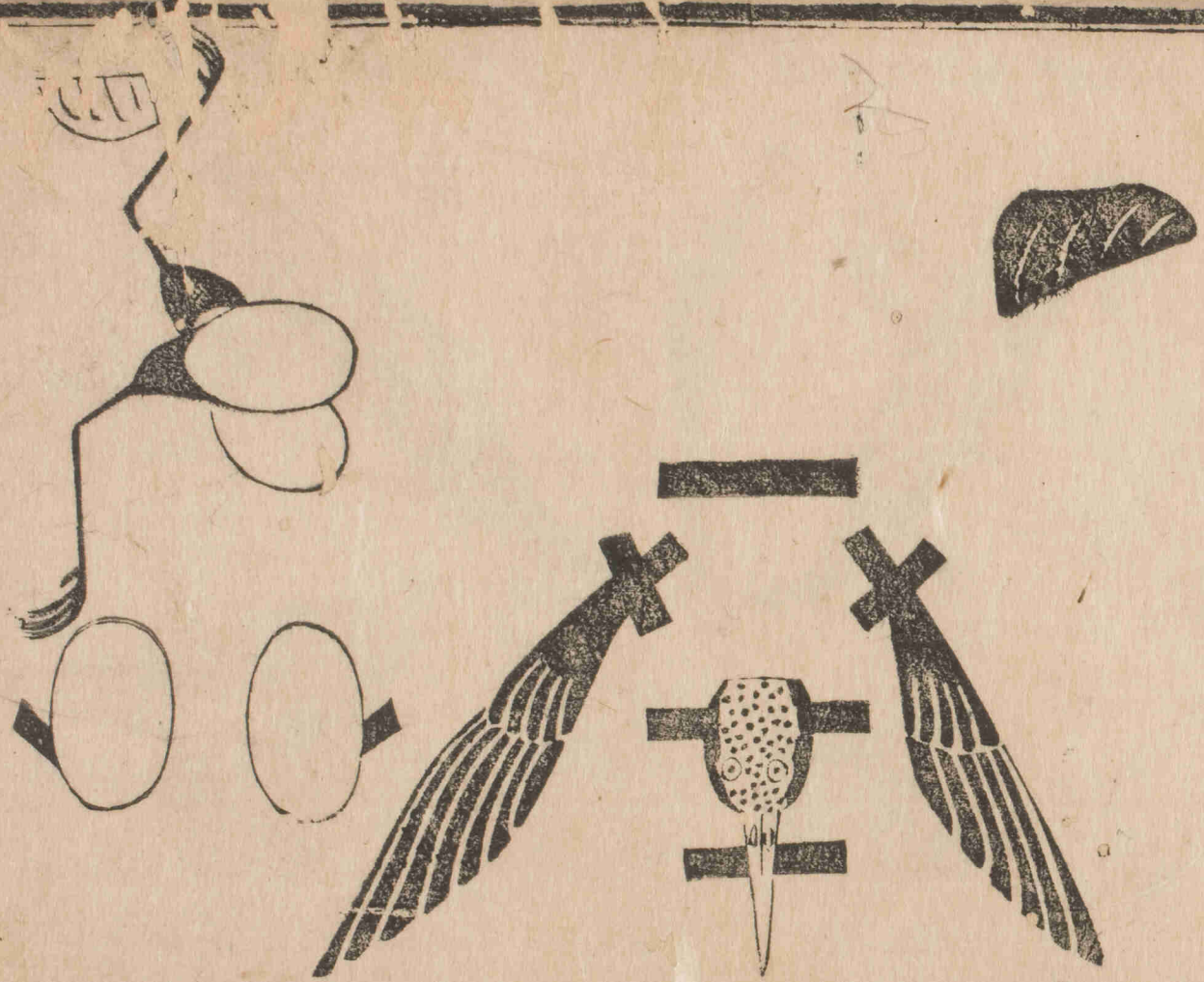
雁鳥

十

式鳥 三十一



式鳥 三十二



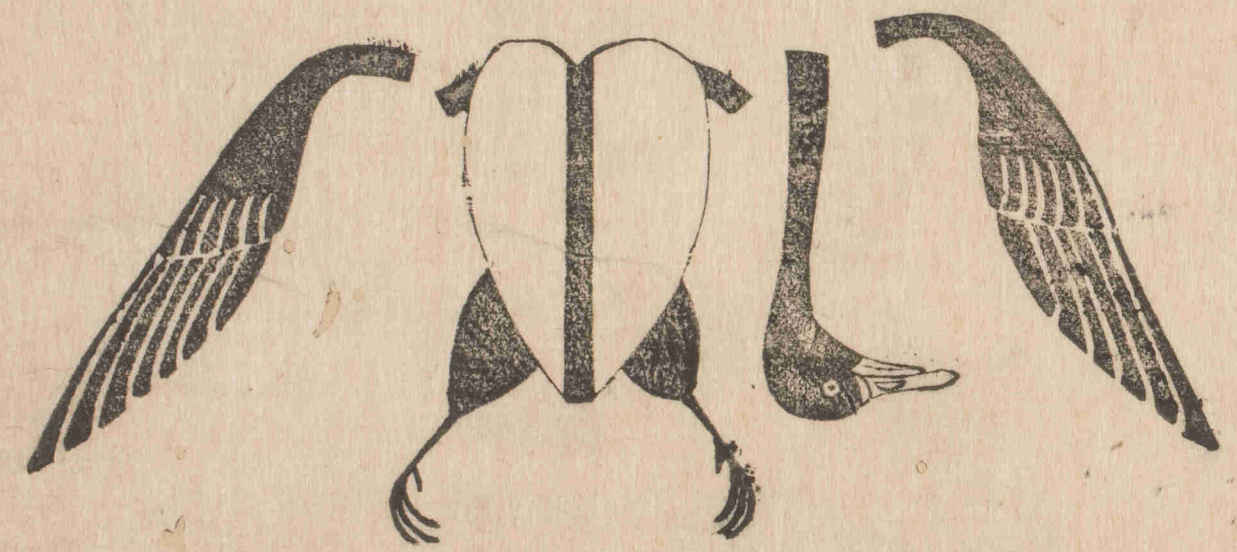


千斗之鵝 三十五



十八

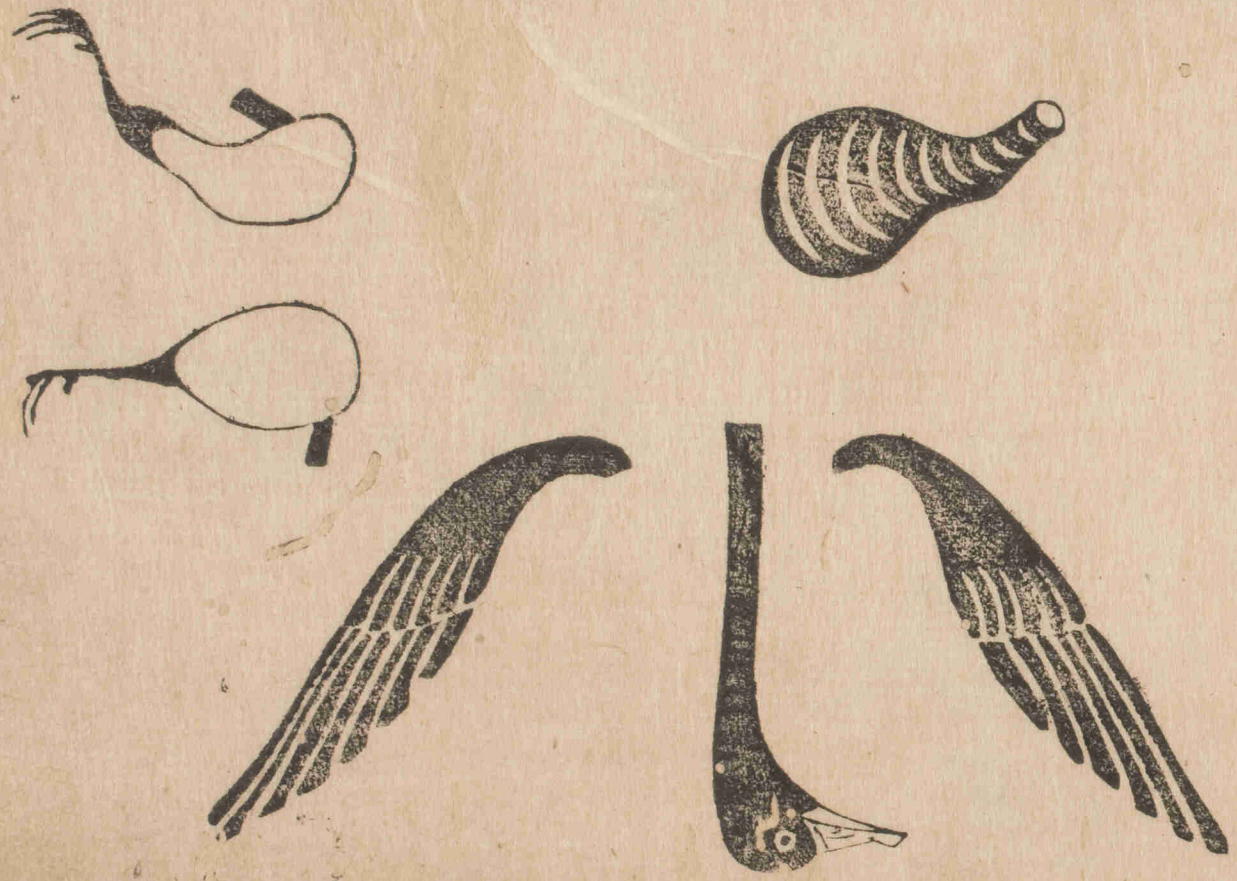
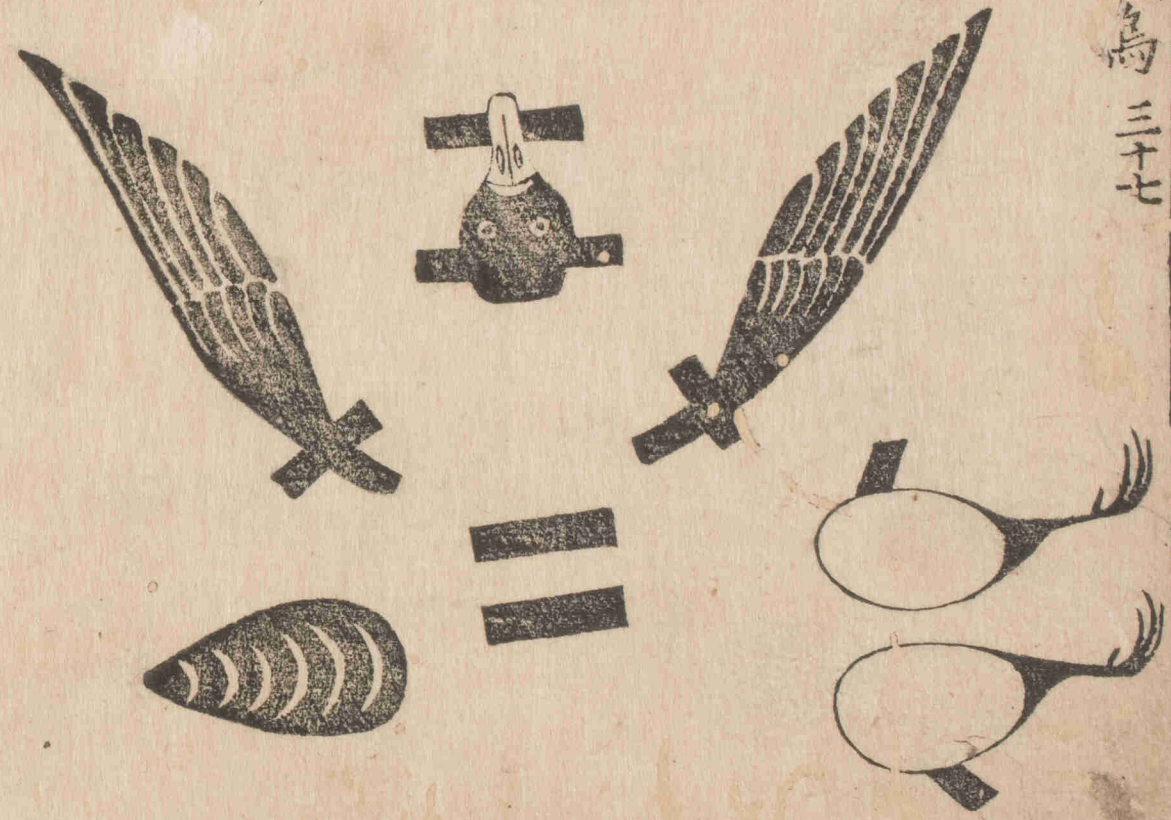
大鳥切白鳥 三十六

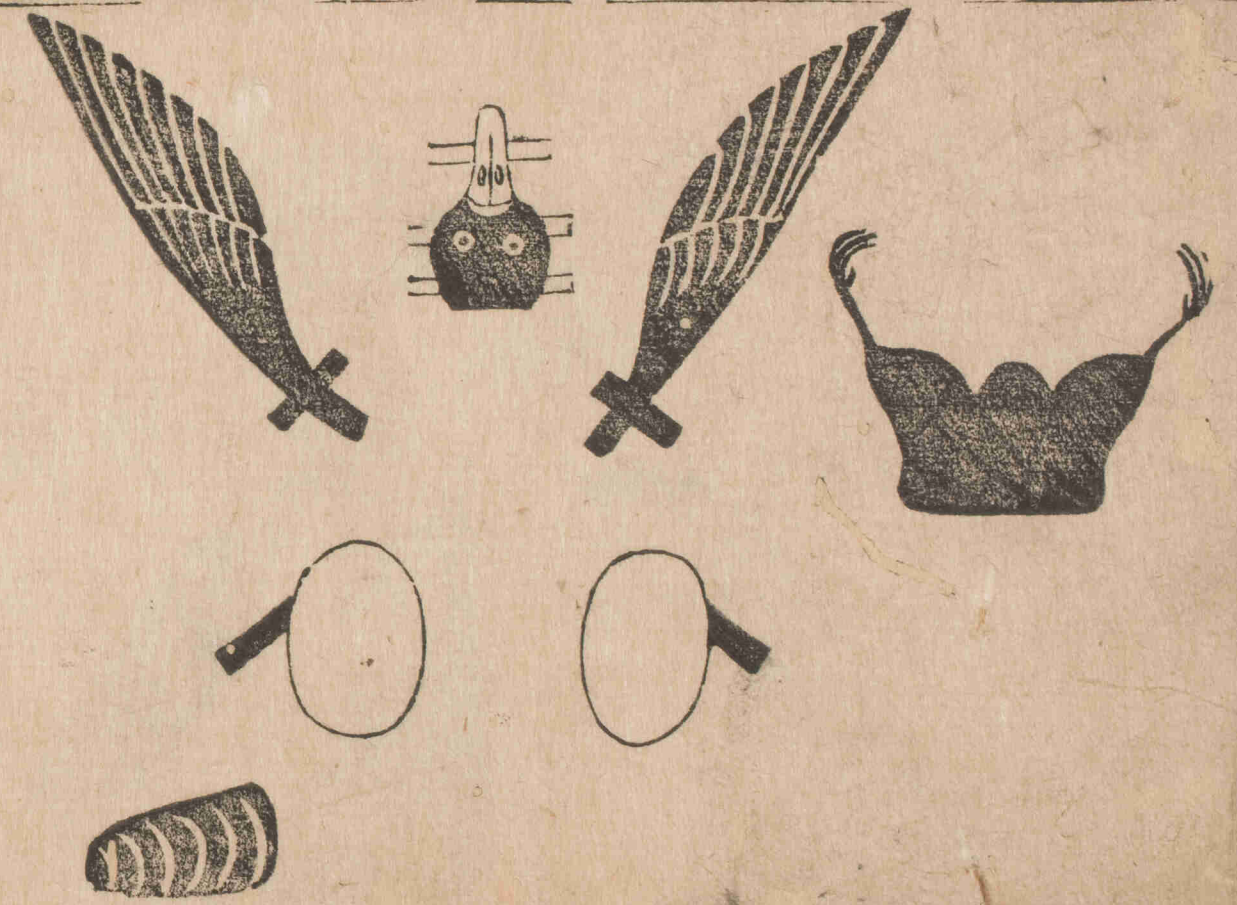


鳥水鳥

十九

五





澤婦白 三十九

石田條家之秘傳不可有他見者

その人 蘭新新兵衛尉

よしと 吉田五右衛門尉

その人 吉田如泉守

その人 水田神右衛門尉

その人 高橋兵衛尉

その人 高橋五衛門尉

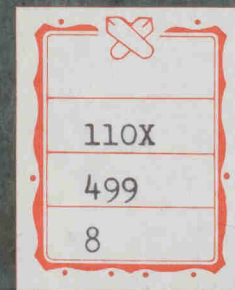
寛永十九年

午ノ 五月廿一日

中村十右衛門



大阪市心齋橋
林赤志雅堂
通本町四丁目



110X

499

8